

伝説が甦る！ファン待望の
オートモーティブスピーカー「GTi シリーズ」が復活。
フラッグシップシリーズの新モデル「670GTi」登場



ハーマンインターナショナル株式会社は、アメリカ カリフォルニア発祥の世界最大級のオーディオブランド「JBL」より、アフターマーケット向けオートモーティブスピーカー「670GTi」を7月1日(水)より発売いたします。

今回発売する「670GTi」は、2006年にJBL創立60周年を記念して販売され、完売となった2ウェイスピーカーシステム「660GTi」の後継モデルです。JBLのオートモーティブスピーカーにおいて、フラッグシップモデルとされる「660GTi」の高性能をそのままに、「660GTi」の約1/3の価格となって復活します。低音域においては「低歪ウーファー」を搭載し、パワーハンドリングに優れ、高純度なピュアサウンド再生を可能にしました。高音域では、テキスタイル・ドームツイーターの採用により、質の高いボーカル再生を可能にしました。さらに、これらのウーファー・ツイーターの性能を最大限に引き出す、高性能なクロスオーバーネットワークを採用しております。JBLエンジニアが積み重ねてきた技術を全て結集した「670GTi」は、車室内にハイクオリティなサウンドをお届けします。

製品名	タイプ	発売日	価格
670GTi	6インチ2ウェイ コンポーネント スピーカーシステム	7月1日(水)	希望小売価格 100,000 円(税抜)

特徴

■「660GTi」を受け継ぐフラグシップモデルが、リーズナブルな価格となって復活

JBL 創立 60 周年を記念して発売されたフラグシップモデル「660GTi」を継承し、コストパフォーマンスに優れた新モデルとして復活。高性能はそのままに、「660GTi」の約 1/3 の本体価格を実現しました。

■歪みの低減にこだわった”低歪ウーファー”を搭載

スピーカーパフォーマンスの敵である歪みを、徹底的に低減したウーファー設計で、高純度なピュアサウンド再生を可能にしました。

■フルエッジ駆動テキスタイル・ドームツイーターの採用

歪みを低減するフルエッジ駆動テキスタイル・ドームツイーターの採用により、フラットな周波数特性を創出。質の高いボーカル再生を実現します。

■高性能クロスオーバーネットワークの搭載

ウーファー・ツイーターへの出力を最大化させる、高性能クロスオーバーネットワークを搭載。オーディオファン向けの高価なホーム・ラウドスピーカーによく見られる技術と構造を特徴とし、車内空間で最適かつハイクオリティなサウンドを再現します。

主な仕様

製品名	670GTi
タイプ	6 インチ 2 ウェイ コンポーネント スピーカーシステム
周波数特性	50Hz - 30,000Hz
インピーダンス	4 Ω
許容入力	600W Peak / 150W RMS
出力音圧レベル	92dB(2.83V/1m)
クロスオーバー周波数	2500Hz
外形寸法	Woofer 176mm / Tweeter 69mm
取付穴径	128mm
埋め込み寸法	Woofer 70mm / Tweeter 41mm
ウーファーボイスコイルの直径	50mm
価格	希望小売価格 100,000 円(税抜)